

DO LEADING MARK

会社紹介資料

forエンジニア

CONTENT

- 01 Company**
会社概要
- 02 Business**
事業紹介
- 03 Service development**
サービス開発部紹介
- 04 Screening process・Team System**
選考フロー・チーム体制

01

会社概要

会社概要

社名 株式会社リーディングマーク

代表取締役 飯田 悠司

設立 2008年

社員数 130 名
※ 2024年9月現在 正社員のみ

所在地 東京都港区虎ノ門3-8-21 虎ノ門33森ビル10階

経営メンバー

高い志と多彩な経験・実績を持つ事業家が、リーディングマークの舵取りをしています。



**代表取締役社長
飯田 悠司**

「世界中の人々が、個性や才能を活かしたキャリアを歩み、毎日を健康で幸福に過ごし、自己実現できる世界を創りたい」との想いで、学部3年生のときに、貯金を元手に当社を創業。 東京大経済学部卒



**取締役副社長
戸田 武志**

学生起業、ヤマハ発動機での海外事業の立ち上げを経て、P&Gで東アジアのHRManagementを担う。 2011年に当社に経営参画。 関西学院大法学部卒



**取締役執行役員
CPO
山田桐汰**

メンバーがまだ3名だった2012年に当社の新卒1期生として入社。 数々のプロダクト立ち上げを主導し、2022年6月より現職就任。 筑波大理工学部卒



**執行役員CFO
深井 俊平**

有限責任監査法人トーマツで、公認会計士としてIPO支援、アドバイザリー業務に従事。 複数社のIPOを支援後、2020年に当社に参画。 学習院大学経済学部卒



**執行役員CRO
田中 和也**

東証一部上場のエンジニアの後、2012年からセールスフォース・ジャパンにてセールス領域へ。全てのセールスプロダクションでトップセールスとして実績を残しマネジメントレイヤーへ。2022年3月に入社し、同年7月に現職へ着任。



**組織心理研究所
所長
佐藤 映**

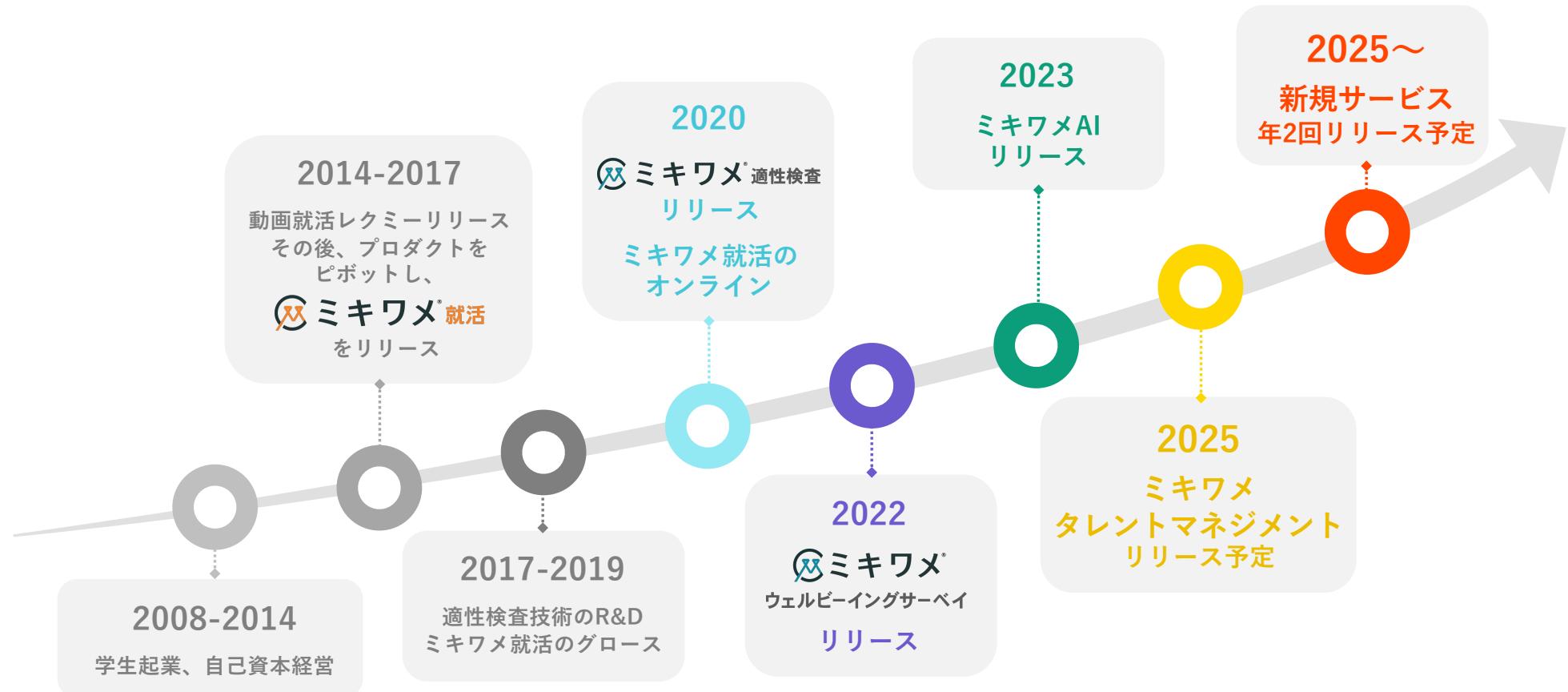
臨床心理学の専門家として2020年より当社にジョイン。 ミキワメの開発監修とプロダクトを活用した研究や企業支援を行う。京都大学大学院博士後期課程(研究指導認定退学)



**執行役員
事業企画室長
藤 豊**

金融系上場でエンジニア・PMを経験後、2012年オーファンへ。執行役員就任後、複数の子会社でのPMIや、グローバル領域での新規事業開発等を担当。 2025年1月、当社に執行役員・事業企画室長として入社。

リーディングマークの歴史



MISSION

私たちは、

世界の人々の自己を実現したいという欲求に対して、
社会の仕組みをDesignすることで、

大きく有益なImpactを与えます

02

事業紹介

会社概要

「自己を実現したい」を叶えるための事業たち

MISSIONの実現を目指し、HRプラットフォーム事業を提供しています。



03

エンジニア組織紹介



大越心司

サービス開発部GM・VPOE

Slerで開発業務に1年従事した後、株式会社Reviveに創業メンバーとして参画。

CTOとしてプロダクト開発を牽引し、退任後はフリーランスの期間を挟んで2021年7月にリーディングマークに入社。2022年4月よりEMに就任し、2024年10月より現職。

VPOEから新卒の皆さんへ メッセージ

株式会社リーディングマークでは、技術に対する興味と学ぶ意欲を持つエンジニアを求めていきます。

エンジニアとしての成長には、柔軟な視点や自ら挑戦し続ける姿勢が欠かせません。

私たちリーディングマークのエンジニアチームでは、メンバーが互いに切磋琢磨しながら共に成長できる環境を提供します。

未来を築く一員として、私たちと一緒に挑戦してみませんか？

皆様からのご応募をお待ちしています！

サービス開発部GM・VPOE 大越心司

Copyright © Leading Mark, Inc. All Right Reserved.

採用チームご紹介



大越心司

GM・VPOE

Slerで開発業務に1年従事した後、株式会社Reviveに創業メンバーとして参画。CTOとしてプロダクト開発を牽引し、退任後はフリーランスの期間を挟んで2021年7月にリーディングマークに入社。2022年4月よりEMに就任し、2024年10月より現職。日本一のHR Techを目指し、事業推進とエンジニア組織の強化に力を注いでいる。



金子美穂

採用担当(中途・新卒)

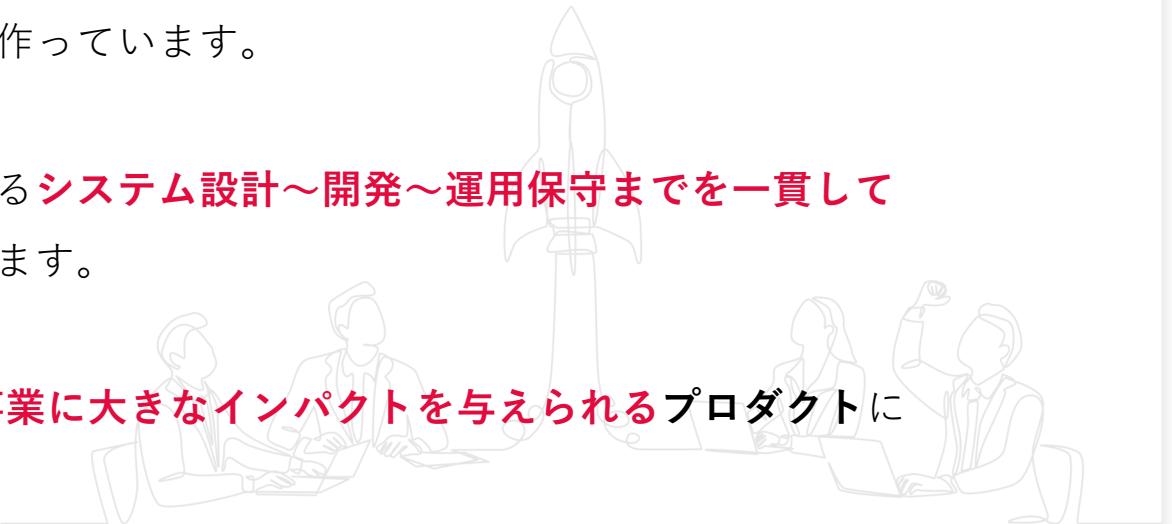
新卒で入社したSlerにてプログラマから営業へ転身。その後、IT業界でRAとして企業の採用支援を経験し、自社の成長に直接関わりたいという想いからLMにジョイン。

エンジニア組織専任の人事として、中途・新卒採用の推進や組織運営などを幅広く担当し、メンバーが最大限の力を発揮できる組織づくりに取り組んでいる。

サービス開発部とは

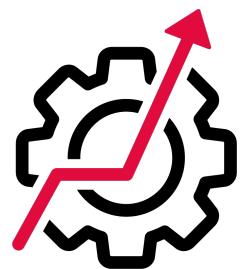
サービス開発部とは「ミキワメ」の開発を担当するエンジニア組織が所属する部署です。

1. 事業部の方々と協力しながら、株式会社リーディングマークの自社ブランドである「ミキワメ」のプロダクトを作っています。
2. 全てのプロダクト開発におけるシステム設計～開発～運用保守までを一貫してサービス開発部が担当しています。
3. 「ミキワメ」をより市場や事業に大きなインパクトを与えられるプロダクトにすることを目指しています。



サービス開発部紹介

エンジニア組織にマッチする方



プロダクトの開発を通して
事業を成長させてみたい方



利他的な方

エンジニア組織の魅力

正当な評価制度 と実力主義

グレード制を用いて本人の努力や実力を正当に評価し、給与にも反映させています。ご自身の希望にあわせた幅広いキャリア形成の支援、ストックオプション制度など、IPOを目指し急成長している会社の中で市場価値向上を目指せる環境が整っています。

エンゲージ メントの 高い組織

国内上位0.05%のエンゲージメントスコア(モチベーションクラウド)を記録しています。全員がメンバー間の心理的安全性を向上させるための努力を怠らず、それぞれの自己実現を応援し合う関係性を構築できていることが最大の強みです。

ユーザー目線を 大切にする社員 が多数在籍

開発をする際に「ユーザーはどう思うか?」を最初に考えるエンジニアが多く在籍しています。また、PdMが事業部所属で顧客やユーザーと近い距離にいるため、急成長する中でもダイレクトに顧客体験の向上につながる開発を行えています。

エンジニア組織の特徴

スピード感のある成長・大きな裁量・自社開発ならではのやりがいを得られます

サービス開発部だからできること

入社直後から開発業務に入ることができます

入社したその日から開発チームの一員としてエンジニア業務に携わっていただけます。実務を早く経験できればできるほど、ご自身の経験やスキルを重ねられるペースも早くなります。また、入社前には内定者インターンを行っておりますので、入社直後から違和感なくスタートを切っていただけます。とにかく開発をしたい、何かを創りたい方にはうってつけの環境です

大きな裁量をもち業務を進めることができます

サービス開発部はまだまだ少数精銳のエンジニア組織のため、一人ひとりに与えられる裁量が大きく、主体性を持って開発を行うスタンスが身につきます。経験や年齢に関わらず、全員の意見や考え方を尊重しあい、常にベストを選択しています。その分、自分で考えて動くことが求められますが、いち早く成果を残したい方には大きなチャンスにつながりやすい環境です。

プロダクトが世の中に与える影響を感じることができます

「ミキワメ」の導入社数や売上は右肩上がりに増えており、プロダクトが影響を与える範囲も広くなっています。そんな「ミキワメ」を創っているサービス開発部では、自分たちの作ったプロダクトが世の中や事業に与えるインパクトや影響をダイレクトに感じることができます。自分の仕事が世の中にどう関わっていくのかを大切にされる方に、ぜひこの面白さを感じていただきたいです。

サービス開発部では難しいこと

体制が確立された教育を受ける

現在の弊社は少しでも早く変化・成長・拡大していくフェーズです。サービス開発部も同様のため、入社後に数ヶ月にかけて座学での研修を行うのは難しい状況です。また、業務もスピード感を持って臨機応変に進めていくことが多く、過去に経験のないことへ取り組むケースも多いです。OJTを通じてメンターをはじめ、チーム全体でサポートする体制はございますが、落ち着いた環境や詳細なマニュアルを求める方だと少し不安を抱かれるかもしれません。

一定のペースで昇格・昇給する

グレード制を用いた実力主義の評価制度をとっているため、昇格や昇給も人によってタイミングや金額が異なります。自分の成長によって昇格や昇給のスピードが変わるために、ある程度時間をかけてでも安定した一定の伸び方を求める方には、先が見えにくい面があるかもしれません。

自分のスキルアップだけに集中する

「ミキワメ」を市場や事業にインパクトを残せるプロダクトとするためには、市場やユーザーの動向、会社の方針、チームのリソースなど多くのことを理解する必要があります。また、開発もチームで行っているため、協力し助け合う機会も多いです。もちろん会社としてスキルアップへの補助も行っておりますが、まずは自分のスキルアップに集中したい、というお気持ちが強い方には、その他に求められることが多く感じられるかもしれません。

サービス開発部紹介

Findy Team+ Award 2024 受賞しました！

約450社の中から
Frontier Awardに選ばれました！

柔軟に協力し合える環境の中で「**共通の目標に向かってメンバー全員が自ら考え、積極的に開発に取り組む組織である**」ことが評価され、受賞につながりました。

開発組織全体の開發生産性を向上させる過程で「何のために作るのか」という問い合わせに向き合い続けています。

その結果、チーム全員でユーザーに便益を届ける姿勢を身につけ、お客様により大きな価値を届けることができるエンジニア組織になりました。

DO LEADING MARK



エンジニア組織の雰囲気

心理的安全性が高く、それぞれの自己実現を応援し合う関係性を構築しています

組織の ウェルビーイング



会社のミッション実現に向け、**組織内のウェルビーイングも大切**にしています。メンバーがお互いを尊重し、気にかけ合っています。

全員で ベストを求め 高め合う



フラットかつ透明性が高い組織です。
年齢や経験年数によらず、それぞれの意見を大切にしています。
また、入社してからの成果や実績を基に評価や人事を行う、本人の努力次第で多くのチャンスを掴める環境の中で、お互いに切磋琢磨しています。

活発なコミュ ニケーション



コミュニケーションも活発です。
出社日にはデスクで盛り上がっている姿がよく見られ、在宅勤務中でもSlackのハドルやスタンプでのコミュニケーションが頻繁に行われています。
距離が近くなっても親しき仲にも礼儀ありを忘れず、**互いを尊重し合う関係**を築いています。

エンジニア組織で描けるキャリア

個人にあわせたキャリアプランと一緒に考えています

キャリアプランの作成

サービス開発部では社員の仕事を通じた自己実現を叶えるため、
一人ひとりの希望や興味、得意分野にあわせて個別のキャリアプランと一緒に考えています！

そのため、「新卒だからこう」「入社何年後にはこう」といった一律のキャリアプランはありません。

サポート

半年ごとの評価面談や日々の1on1では、
どうやったら目標を達成できるか・キャリアを進められるかと一緒に探しています。

状況に応じて上司や先輩、同僚からのサポートを受けることもあります。

評価体制

マネジメントを目指したい方も、専門性を極めたい方も、それぞれの志向に応じて正当に評価されるよう工夫しています。

現在の立ち位置だけでなく、**目指すキャリアによって評価のポイントを変える**など、柔軟な評価体制を整えています。

入社前後の教育体制

内定者インターンシップやOJTを通じてチーム全体でサポートします

入社前 内定者インターンシップ

サービス開発部紹介内定をご承諾いただいたいから入社までの期間に長期インターンシップとしていずれかの開発チームで**実際の業務に携わっていただきます。**

実際にチームの中で働くことで必要な技術を身に着けたり、会社や社会人に馴染む準備を進めていきましょう！

インターンシップ中も**メンターがつきます**のでご安心ください。

入社後 メンターを中心としたOJT

入社後はメンターを中心として**チームを超えてサービス開発部全体でサポート**させていただきます！

OJTを基本として、毎日30分程度の**勉強会**を予定しています！

分からることはその都度相談、もしくは各チームで**毎日実施されるMTGで払拭**。週次の1on1では業務だけでなくキャリアや私生活の話をすることが多く、技術面だけでなく社会人としての悩みや不安も一緒に解決していく体制が整っています！



会社の支援

会社が社員のスキルアップを後押ししています



業務時間内での自己研鑽

毎月の稼働時間の6%を自己研鑽に充てられるルールを設けています。例えば20営業日の月なら $20\text{日} \times 8\text{h} = 160\text{h} \times 6\% = 9.6\text{h}$ が対象になります。

このルール内であれば**外部セミナーの受講やイベント参加も業務時間としてカウント**いたします！

大型のイベントが開催されるタイミングでは、メンバーを募ってグループで参加することも多いです。



資格取得補助

スキルアップのための**書籍購入や資格取得**に対し、**会社が一部費用負担**を行っています。

また、過去に購入された書籍がオフィスにございますので、自由にお読みいただけます。

雑談やSlack上でおすすめの書籍を紹介しあうような場面も見られます。

エンジニア組織内の取り組み

全員で協力しながら技術向上に励んでいます



勉強会

LT会社員主体の勉強会を通じ、チームを超えた交流を行っています！

業務に使用する・しないによらず、**最新の技術を学ぶ機会**にもつながっています。

直近のテーマ：AIチャットアプリ、honoのquick start、セキュアコーディング、競技プログラミング



LT会

エンジニア全員が参加する会議が月に1度設定されており、その中で、毎月交代でLTを行っています！

特定のテーマは設けていないため、発表者の個性が反映されたLTが多いです。メンバー間での交流や、様々な知識を身につけるきっかけとなっています。

また、外部イベントに参加してLTを行う社員もおります。**2024年にはサービス開発部でも公開型LTイベントを開催しました。**

サービス開発部紹介

24年度新卒入社の先輩から皆さまへメッセージ

入社してからLMで担当していること、やりがい

私はLeading Markに入社してから、新規事業の開発に携わっており、これまでに複数のMVPを作成しました。現在は本番開発も担当しています。自由度が高く、自分のこだわりを反映しながら開発できる環境がとても魅力的です。

サービス開発部とはいえど、お客様との距離が近いので、現場の声を直接聞きながら、それを活かした開発ができるのも大きなやりがいです。お客様から良いフィードバックをもらえた時が本当に嬉しい瞬間です。自分のアイデアが形になり、お客様に喜んでもらえる瞬間を味わえるのは、なによりの達成感です。

就活中に感じていたLMの魅力と実際に入社してみて

私が就活中に感じたLeading Markの魅力は、やはりミッションでした。入社後、実際に自分が作っているものが社会に良い影響を与えられていると実感できることが、変わらず一番のモチベーションです。日々、何をするかにしっかりと意味があり、その結果が世の中にどう影響を与えていているのかを肌で感じられるのは、この仕事の醍醐味です。

就活中の皆さんに向けた応援メッセージ

就活に向けてのアドバイスとしては、自分の強みをしっかり理解して、それを活かして進んでいくことが、今後の成長にもつながると思います。皆さんができる道を見つけるよう、応援しています！



森田 有貴 新規プロダクトチーム

上智大学理工学部卒業。1年間の内定者インターンを経て、24年4月にリーディングマークへ入社。新規プロダクト開発のメンバーに抜擢され、入社直後から現在まで数多くのMVP実装を担当中。

数字で見るエンジニア組織

お互いの挑戦とウェルビーイングを大切にしている組織です

数字で
見る


19.8時間

平均残業時間

18名

当該社員数

128日

年間休日数

29.7歳

平均年齢

9.2%

平均年間昇給率

※2025年2月現在

よくある質問

Q.働き方は？

週3日までリモートでの勤務が可能です！毎週金曜日とチームごとの出社日に関してはオフィスへ出社いただいています。残業時間は平均、月20時間ほど、原則として定時退社を推奨しています。
もし残業が多くなっている場合には業務量を調整するように動いています！

Q.働く環境は？

オフィスにもモニターや有線LANを準備しエンジニアが作業しやすい環境を整えています。私服勤務もOKです。
PCは入社時に会社から貸与します。エンジニアにはMacBook Proをお使いいただいています。

Q.評価制度は？

「ミッションチャレンジシート」と呼ばれる独自の評価制度、評価基準を設けています！半期に1度メンバーが自ら設定した目標の達成状況や会社やチームへの貢献等々を含めて評価が決まります。昇給率は年間平均で約9%UP、昇格についても1年以内でマネージャーに上がった事例もあり評価に応じて昇格・昇給できる環境を整えています。
また、一定の基準以上のメンバーに対してはマネジメント・スペシャリストでコースを分けており、技術を極めたい方に対しても適切な評価が行えるようにしています。

04

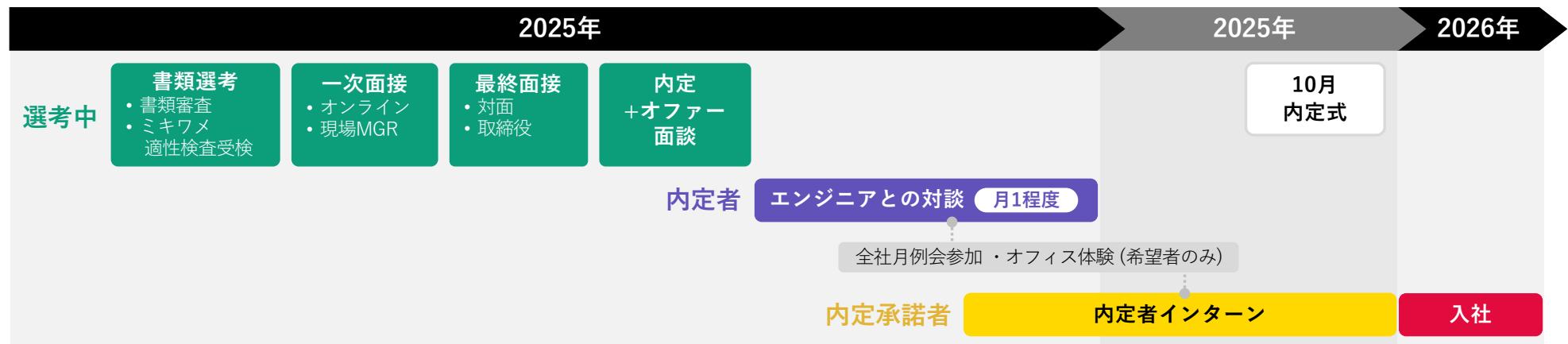
選考フロー・チーム体制

選考フロー・チーム体制

選考フローと入社までのスケジュール

入社までの間にサービス開発部を知っていただく機会をたくさん用意しています

選考から入社までのスケジュールのイメージ



選考補足

- 一次面接はオンライン、最終面接は原則対面(本社)をお願いしています
- 弊社からのご回答は3営業日以内にはお伝えいたします
- 学業や他社様の選考とあわせての調整も可能ですので、遠慮なくご相談ください

選考フロー・チーム体制

体制図

ドメイン領域をベースとしたチーム体制を組んでいます



チーム補足

- 実際に開発を進める際にはPdM(事業部) + 開発チーム + デザイナー(1~2名) + 基盤部門エンジニアの体制となることが多いです

キャリア事例

エンジニア組織のメンバーをご紹介いたします



梶原 悠司

プロダクト開発部門 EM

皆さんにお会いできるのを楽しみにしています！

エンジニアリングにレガシーな仕組みを革新する可能性を見出し、美容師からエンジニアに転身、LMにジョイン。

LMを選んだ決め手は、事業への強い興味と自身がいち早く成長できる環境。

現在も休日や仕事終わりにカフェで勉強する時間は欠かさない。



中川 優

プロダクト開発部門 エンジニア

一緒に素晴らしいものを作り上げましょう！

建設Techの自社開発企業で開発経験を重ねた後、共感できるミッションと魅力的なプロダクトに惹かれLMにジョイン。

過去には技術力を活かしプログラミングスクールの講師として指導も行っていた。最近はチームをリードする傍ら、技術書収集を楽しんでいる。



山田 哲也

技術基盤部門 エンジニア

一緒に新たな挑戦ができることを楽しみにしています！

スタートアップでの開発経験を経て、フリーランスとしてLMのプロジェクトに参画。参画中にLMの全員が協力して事業を創り上げていく文化に魅力を感じ、正式にジョイン。

プライベートでも自己研鑽に余念がなく、データ分析や機械学習を学んでいる。



南 裕真

技術基盤部門 エンジニア

成長のチャンスが沢山あります！
一緒に頑張りましょう！

株式会社マネーフォワードにて、新規プロダクトの基盤や金融機関向けSaaSなど幅広く開発を担当。その後、自身の転職活動中に使用したミキワメ適性検査に魅力を感じLMにジョイン。

豊富な経験と高い技術を活かし、基盤チームの立ち上げに取り組んでいる。

選考フロー・チーム体制

技術スタック

開発言語



Java
Script



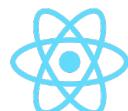
CI/CD



GitHub Actions

CircleCI

フロントエンド/バックエンド



Remix



Hasura

django



Copilot

PostgreSQL
(Amazon RDS)



Vercel



new relic



※一部チームのみで使用しているものを含む

選考フロー・チーム体制

リンク集

テックブログ

Leading Mark Tech Blog タグ一覧 アーカイブ

最近の投稿

新卒エンジニアがテックブログを書いて感じたこと。

typescriptの型にundefinedがついてしまう問題の解決

2024年9月25日・約5分

森田 有貴
新規事業 エンジニア / 技術広報

森田です。

普段は何かしらの機能の実装の話をしますが、今回は毛色の異なるお話をしようかと思います。

reactivejs + Action Cable を用いて

reactivejs環境で共同開発を実現する

Next.js + BlockNote + yjs + Liveblocks

で共同編集テキストエディタを実装する

BlockNote + Next.js + Liveblocks

Whisperでもリアルタイムで文字起こししたい

OpenAIのWhisperを使って文字起こし

たい

import { useEffect, useState } from "react";

Leading Mark Tech Blog

<https://techblog.leadingmark.jp/>

note

株式会社リーディングマーク
サービス開発部 DevHR

https://note.com/lm_devhr/

Wantedly

【新卒必見】

入社後3ヶ月で新規事業やPdMを担当！

顧客への価値提供と自己実現、

両方がかなえられる

リーディングマークの仕事内容に迫る



DO LEADING MARK

24卒対談記事

https://www.wantedly.com/companies/leadingmark/post_articles/924891



一緒に挑戦する仲間を求めて います

ここまでお読みいただき、ありがとうございました。
少しでも、リーディングマークの現在と将来について知っていただけたら、この上なく嬉しく思います。
あなたと一緒に日本一のHR Techのプロダクトをつくっていけることを、心より楽しみしております。
あなたのジョインをお待ちしています！

株式会社リーディングマーク

Copyright © Leading Mark, Inc. All Right Reserved.